

繊維専門商社の東光商事（大阪市西区）が展開する婦人服ブランド「アメノチハレ」が売り上げを伸ばしてい

東光商事の「アメノチハレ」 雨の日も楽しくお出掛け 撥水の再加工も好評

東光商事はアパレル製品OEM／ODM事業と生地企画販売を長年にわたって続けてきた。そのノウハウを生かして2022年に立ち上げたのがアメノチハレだ。

「雨の日をハレの日に変える服」雨の日に「お出掛けを楽しく」をブランドコンセプトに、撥水（はっすい）機能を持つ生地を全ての製品に使用。生地はポリエステルが中心だが、撥水製品にありがちなスポーツイー感やカジュアル感を抑えたエレガントなデザインでワンピースやパンツ、スカート、ブラウス、帽子、バッグなどを展開する。



期間限定店が主要販路

好評を得ているのが、定期的な再撥水加工ケアの「リフレッシュサービス」。撥水加工は永久に続くものではなく洗濯や着用で徐々に薄れていくが、同ブランドでは5点2千円

で回収、再加工を請け負っている。現在の販路は百貨店などでの期間限定店とオンラインで、リピーターも獲得しながら順調に売り上げを拡大させている。このほど開いたあべのハルカス近鉄本店（大阪市阿倍野区）での期間限定店も好評のうちに終了した。18〜24日まで横浜高島屋（横浜市）でも期間限定店を開設する。

今後は個展開催や自社店舗開設を目指す。